

本検討会の当面の検討課題

〔A段階〕第6回基本問題小委員会（平成19年1～2月開催）で報告予定

1. 重点目標の案

（分野）、（重点目標）、（指標）

2. 重点的、緊急に整備すべきものについての提案

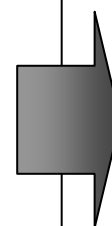
（施策分野の例）国際競争力の強化に必要な投資、広域的視点から必要な投資、地域の自立・格差是正のための投資

（『ハリ』予算の例）三大都市圏環状道路、床上浸水対策、大都市圏拠点空港の整備、防災公園の整備、スーパー中枢港湾、まちづくり交付金、津波・高潮緊急対策

（投資分野）、（施策名）、（施策の概要）、（国家戦略として位置づけられる理由）、（施策の目標）

3. 施設横断的な目標・指標についての提案

（全体の目標：アウトカム目標）、（施設横断的な指標）、（連携する各施策の概要）



〔B段階〕第7回基本問題小委員会（平成19年4月開催）で報告予定

重点目標を踏まえたアウトカム目標等の案

1. 達成すべき整備水準の想定結果

直轄事業、補助事業（及び地方単独事業）を対象として以下を算定する。

（事業分野）、（達成すべき主要な目標）、（目標達成に必要なアウトプット量）
（目標の達成時期）

2. 中長期的なアウトカム目標の設定等

コスト縮減や既存ストックの有効活用、ソフト対策との連携、PFI等の民間活力の活用等の効果を明確にしつつ、以下を算定する。

（中長期のアウトカム目標）、（中長期のアウトカム目標達成に必要なアウトプット量）、
（うち、10年程度の間で早急に完了（概成）させるべき施策分野）
（社会資本ストックの国際比較）

3. 次期重点計画で実施すべき事業、終期における達成度等の設定

（重点計画期間において実施すべき事業）、（重点目標）
（中長期アウトカム目標の内数としての次期重点計画の終期における達成度）、
（達成に必要なアウトプット量）

○アウトカム目標設定に際しての視点

「暮らし」・「環境」：地域・都市の居住者減少への対応、高齢者・障害者等の要請に対応したストックの質の向上、京都議定書の目標達成への対応

「安全」：保全すべき国土の考え方や安全性確保の優先順位、
施設（ハード）整備とソフト対策を組み合わせた目標設定、
十分な耐震性を有しない公共施設の改修と新規投資とを合わせた総体的な被災リスクの低減方策

「活力」：我が国の国際競争力の観点からの戦略的投資

4. 維持管理・更新に関する検討

ライフサイクルコストの低減や更新しないものの峻別等の効果を明確にしつつ以下を算定する。

（事業分野）、（維持管理費）、（更新費）、（新規投資費）

5. 国・地方の役割分担に関する施策

（地域の自主性・裁量性を更に拡大した施策）、（当該施策における国の役割）



〔C段階〕第8回基本問題小委員会兼第7回計画部会（平成19年6月開催）で報告予定

分科会等「中間とりまとめ」